

やまびこ Yamabiko

2020. 7
広報誌 No77



6月11日、鼠ヶ関小学校5年生6名が平沢集落本間喜一郎さんの山林で間伐作業の体験を行いました。

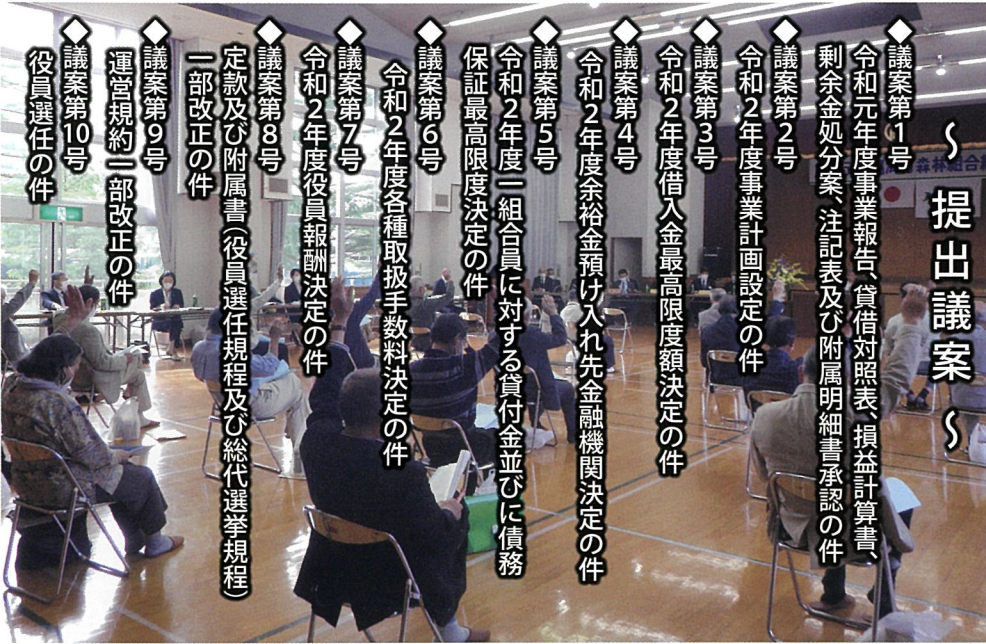
主なもくじ

- 第55回通常総代会、提出議案、令和元年度事業活動の概況 …… 2
- 令和元年度事業部門別損益、損益計算書、貸借対照表 …… 3
- 令和2年度組合運営の基本方針、提案する集約化施業計画ほか… 4
- 新林業推進委員紹介ほか …… 5
- 令和2年度組織構成図、技能職員の紹介、お願い他 …… 6



第五十五回通常総代会

去る5月28日、温海温泉林業センターにおいて第55回通常総代会が新型コロナウイルス感染症防止対策に基づき開催され、実出席19名、書面議決行使175名で194名の出席を得て全10議案が承認・可決されました。



提出議案

- ◆議案第1号 令和元年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び附属明細書承認の件
- ◆議案第2号 令和2年度事業計画設定の件
- ◆議案第3号 令和2年度借入金最高限度額決定の件
- ◆議案第4号 令和2年度余裕金預け入れ先金融機関決定の件
- ◆議案第5号 令和2年度二組員員に対する貸付金並びに債務保証最高限度決定の件
- ◆議案第6号 令和2年度各種取扱手数料決定の件
- ◆議案第7号 令和2年度役員報酬決定の件
- ◆議案第8号 定款及び附属書（役員選任規程及び総代選挙規程）一部改正の件
- ◆議案第9号 運営規約一部改正の件
- ◆議案第10号 役員選任の件

令和元年度 事業活動の概況

令和元年度の国内経済は、「海外経済の減速等を背景に外需は弱いものの、雇用・所得環境の改善などで内需を中心に緩やかに回復している」としていました。しかし、12月に中国で発生した新型コロナウイルス感染症は日本をはじめ瞬く間に全世界に広がる行動制限などの感染拡大防止対策で経済活動が制限され社会不安は日増しに強くなっている状況にあり、さらに東京オリンピックの開催も延期を決定するなど、早期の終息が急務となっています。

災害では、6月に本地域沖を震源とする震度6強の地震が発生し、海岸部の住宅の屋根や山地等に崩壊被害が発生しました。また、8月には九州北部を中心に前線に伴う豪雨災害、9月・10月には大型の台風15号、19号が関東・甲信・東北地方に襲撃し、記録的な風雨による送電線の倒壊や河川の氾濫、決壊が相次ぐなど「観測史上初」の自然災害が頻発し、全国各地に甚大な被害をもたらしました。



議長に選出され議案を語る小名部総代初持孝一氏

一方、森林・林業においては森林資源の利用と適切な管理の確保を図る「森林経営管理法」が4月に施行し、森林所有者が自ら森林の経営管理ができない場合に市町村が所有者の意向を確認し経営管理権の委託を受け、意欲と能力のある林業経営者へ再委託して公的に管理が行えるようになり、県及び市町村に対し



挨拶を述べる本間組長

森林環境譲与税の交付が始まりました。新たな制度の効果的な運用を図っていくため、関係機関等で構成する地域協議会を設置し、意欲と能力のある林業経営者の公募要領を定め、その基準を満たす林業経営者として本組合も認定を受けています。

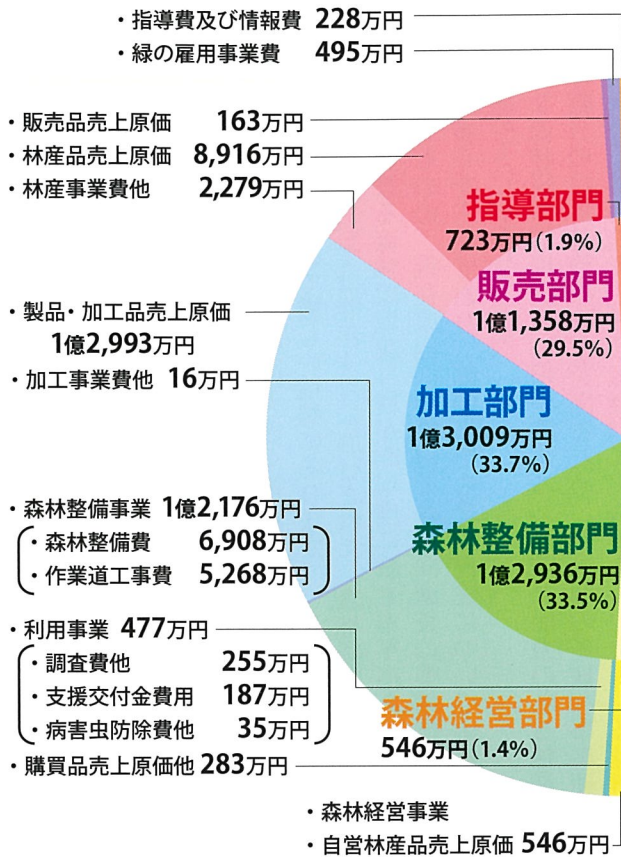
組合の運営は、組合員事業の確保を指し事業説明会や座談会などで情報発信に努め本年度の森林経営計画を小国、小名部、温海、五十川地区に10林班878haを策定して合意形成を図り、集約化施策の実施は搬出間伐を軸に積極的な皆伐を推進し、皆伐跡地を「焼畑あつみかぶ」栽培を活用した資源の循環利用などによる再造林で持続可能な森林造成に取り組み、また、併せて組合所有林の峠ノ山自営森林も、集約化での搬出間伐を行い木材生産の増大に努めました。しかし、6月に発生した当地域日本海沖地震で市道や林道の崩壊被害により一部の施業地で木材運搬が長期間できなかったことや、県内各地における木質バイオマス発電や集材材工場の稼働でB材及びC・D材の需要が伸び木材生産が増加した一方、A材が余剰となつて受給バランスが崩れ、さらに2月以降の新型コロナウイルスの感染防止対策で国際的に経済活動が失速するなど、国内における木材需要にも影響がでてきています。

こうした状況での事業実績は、組合所有の自営林を含めた集約化施業4団地で搬出間伐127ha、集約化施業以外の買取を含めた皆伐11haを実施した木材生産量は22,351m³となったものの、地震などの影響から本年度生産材の販売量は20,236m³であります。

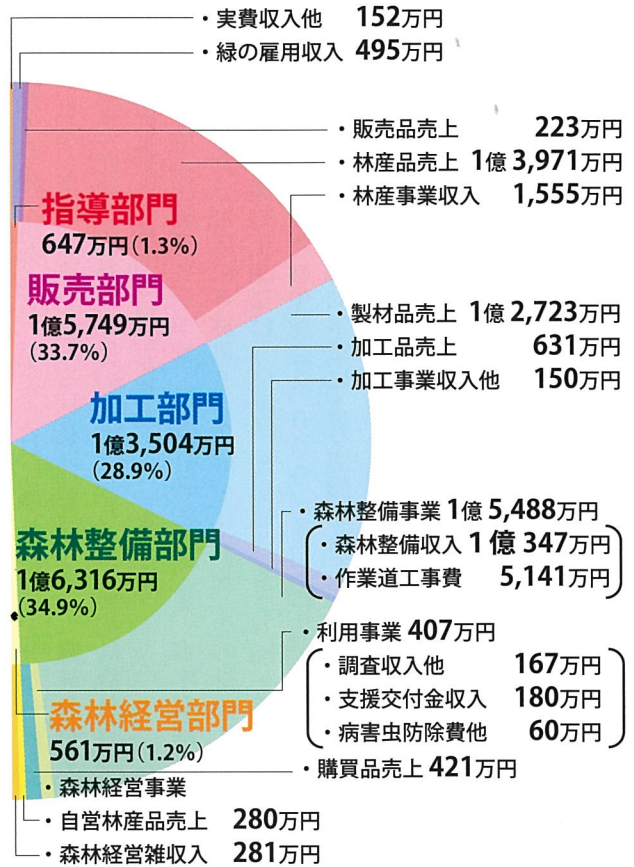
結果、事業総収益は4億6,777万円と計画に届かず、経常利益は1,197万円と計画比70%の減益となりましたが、特別損益を加えた当期剰余金は1,619万円と計画を越えることができました。経営環境が一段と厳しさを増す中、組合員事業を中心に結果として当期剰余金で計画を達成できたことは、組合員をはじめ関係各位のご指導・ご鞭撻のたまものと衷心より感謝申し上げます。

【令和元年度事業部門別損益】

B 事業総費用 3億 8,572万円



A 事業総収益 4億 6,777万円



貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位:万円)

科目	内訳	計	科目	内訳	計
資産の部			負債の部		
流動資産			流動負債		
1. 現金		5	1. 買掛金		1,343
2. 預金		22,575	2. 短期借入金		0
3. 受取手形	23		3. 未払金		4,654
4. 売掛金	4,234		4. 未払法人税等		79
貸倒引当金	△ 27	4,230	5. 一般預り金		21
5. 未収金	1,418				
貸倒引当金	△ 5	1,413			
6. 棚卸資産		2,774			
7. 前払費用		9			
流動資産合計		31,006	流動負債合計		6,097
固定資産			固定負債		
有形固定資産			1. 退職給付引当金		
1. 建物	2,278			3,257	
2. 構築物	9		2. リース債務	963	
3. 機械装置	298		固定負債合計		4,220
4. 車両運搬具	154				
5. 工器具備品	46				
6. 附属設備	239				
7. 一括償却資産	66				
8. リース資産	721				
9. 土地・森林	979				
有形固定資産合計		4,790			
無形固定資産(電話加入権、リース資産)		173			
外部出資その他資産					
1. 系統出資金	1,099				
2. 系統外出資金	1,014				
3. その他資産	8				
外部出資その他資産合計		2,121			
固定資産合計		7,084			
資産合計		38,090	負債合計		10,317
			純資産の部		
			組合員資本		
			1. 出資金		10,229
			2. 利益剰余金		
			法定準備金	5,500	
			任意積立金	9,749	
			当期未処分剰余金		
			(1) 当期剰余金	1,619	
			(2) 前期繰越剰余金	562	
			利益剰余金合計		17,430
			3. 資本準備金	114	
			組合員資本合計		27,773
			純資産合計		27,773
			負債・純資産合計		38,090

損益計算書

平成31年4月1日～令和2年3月31日

科目	計(万円)
A 事業総収益	4億6,777
B 事業総費用	3億8,572
a 事業総利益 (A - B)	8,205
b 事業管理費	7,050
c 事業利益 (a - b)	1,155
d 事業外損益	42
e 特別損益	452
f 税引前当期利益 (c + d + e)	1,649
g 法人税、住民税額及び事業税	30
h 当期剰余金 (f - g)	1,619
i 前期繰越剰余金	562
j 当期未処分剰余金 (h + i)	2,181

令和元年度剰余金処分

摘要	小計(万円)	合計(万円)
I 当期未処分剰余金		2,181
II 剰余金処分額		1,133
1. 法定準備金	400	
2. 任意積立金	733	
(損失補填積立)	(400)	
(特別積立)	(33)	
(森林整備活動積立)	(200)	
(建築物修繕積立)	(100)	
III 次期繰越剰余金		1,048

令和2年度運営の基本方針

*森林組合の経営基盤強化へ向け法改正進む！

新年度に入り、国内は新型コロナウイルスの感染爆発で未曾有の事態に追い込まれ、国は全国に緊急事態宣言を発令し、個人・企業すべてに不要不急の行動自粛を強いるなど経済活動は低迷し景気は大きく後退しており、今年度の経済成長率をマイナスと予測する極めて厳しい情勢にあります。

一方、森林・林業の政策においては昨年4月に施行された「森林経営管理法」に基づく森林管理の財源となる森林環境譲与税が昨年度に続き本年度も市町村に交付される予定であるものの、現在県内の市町村では意向調査の準備作業や基金積立の段階がまだ多くを占めており、鶴岡市でもその使途について山形県などと協議・検討を進めているところです。

また、国では新たな森林経営管理制度の担い手たる「意欲と能力のある林業経営者」として森林組合の経営基盤の強化を図るため、組合間の多様な事業連携手法の導入、正組合員資格の拡大、さらに経営に実践的な能力を有する理事の登用など、事業の執行体制の強化について措置を講ずる森林組合法の一部を改正する法案が衆議院本会議で可決され、来年4月に施行することとなりました。

本組合は、認定された「意欲と能力のある林業経営者」として森林の有する公益的機能の維持増進のため、森林整備量の増大を図りつつ適切な森林管理と木材生産を通じた経済活動に積極的な役割を果たしていきます。

こうした中、組合は第二次経営ビジョン・経営計画に基づき、本年度森林経営計画を早田地区を含めた5地区に6林班527haを作成し、その計画により合意形成をもって実施する集約化施策は5団地で搬出間伐135ha・皆伐15haとして、森林整備を図りつつ木材生産23,000mを目標に取組む。また、皆伐後の再造林については、各種補助事業により実施するものとし、引き続き皆伐跡地の「焼畑あつみかぶ」栽培を活用した資源の循環利用の再造林にも取組み、森林所有者負担の軽減を図り森林の再生を推進してまいります。

公的機関事業の利用については、山形県林業公社が計画する公社造林地の保育施設や鶴岡市が予定する生活環境保全林の保育及び管内の松くい虫防除など民有林整備に関連する事業についても確保し、組合員事業と一体的に取り組み計画とします。

また、組合独自で行っている林内路網の草刈等の維持活動や作業道災害復旧

新たな役員体制がスタート！

この度、任期満了に伴う役員改選により、推薦された理事9名、監事3名の12名が今通常総代会で選任され就任しました。その後理事会、監事会を経て下記の体制となりました。任期は第58回通常総代会の終了する時までの3年間組合運営にあたります。



理事(温海川) 忠鉢 孝喜(再)



理事(山五十川) 藤原 義孝(再)



理事(小国) 五十嵐 敏也(再)



代表理事専務(小名部) 鈴木 伸之助(新)



代表理事組合長(木野保) 五十嵐 正直(再)



理事(浜温海) 粕谷 隆一(新)



理事(小名部) 寒河江 茂雄(新)



理事(鈴ヶ関) 佐藤 静夫(新)



理事(風ヶ関) 五十嵐 伊都夫(新)



監事(早田) 本間 梅吉(新)



監事(浜中) 佐藤 仁(新)



代表監事(越沢) 野尻 文嗣(再)

この度、前代表理事組合長本間文夫氏の後任として、過日着任しました。新型コロナウイルス感染の影響により先の見えない経済情勢ではありますが組合員のために役員一丸となって努力してまいりますので、ご指導ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

に要する森林整備活動積立金の運用については、継続して取組み組合員事業の推進を補完いたします。

これら事業の実施にあたっては、新型コロナウイルス感染の終息が見えないなか感染の拡大防止対策で国内景気は落ち込み経済情勢は不透明で生産販売等の経営は難しい状況であります。全役員がこの情勢を認識し組織一丸となって経営にあたりこの難局を乗り越えていくことに努力いたします。さらに、理事の事業執行の体制強化とともに合理化を図り管理費の経費削減に取り組んでまいります。



林業推進委員のご紹介

1期3年の任期により、各自治会長様から新たな林業推進委員のご推薦をいただき、この4月から組合員との連絡や事業の推進にご協力いただくこととなりました。
(敬称略)

集落名	氏名	集落名	氏名	集落名	氏名
越 沢	伊藤 喜正	湯温海 (二区)	榎本久兵衛	戸 沢	伊藤 琴幸
関 川	五十嵐茂久	一 霞	阿部 清明	山五十川 (南)	山口千代吉
平 沢	剣持 勝雄	宮 名	佐藤 守	山五十川 (北)	齋藤 彦一
小 名 部	剣持 孝一	浜 中	佐藤 仁	安 土	本間喜代志
鍋 倉	五十嵐正信	楨 代	板垣 勝康	五 十 川	本間 政一
鼠ヶ関 (関)	富樫 令	峠 ノ 山	五十嵐和雄	鈴	佐藤日出雄
鼠ヶ関 (興屋)	富樫 正三	小 国	五十嵐收一	小菅野代	榎本 諭
鼠ヶ関 (原海)	五十嵐寛治	菅 野 代	本間 佐一	暮 坪	佐藤 啓喜
早 田	本間 義久	温 海 川	忠鉢 直大	温 海	本間 金治
小 岩 川	本間 源一	木 野 俣	加藤 栄助	釜 谷 坂	加藤 富恵
				湯温海 (一区)	遠藤 正司

森林整備活動積立金の取組

平成29年度より利益剰余金の一部200万円を森林整備活動積立金として積み立てを行い、組合員が行う林内路網の草刈りや、不法投棄禁止等の注意喚起の看板や止水板の設置等の森林整備活動に対して助成する取り組みを行っております。(※但し、鶴岡市が管理する林道への敷砂利等は既存の助成事業があるため対象外)

今年度で4年目となる取組ですが、毎年20団体程申し込みがあり、今年も7月1日付で交付予定額の通知を行った所です。申請方法は、各集落の林業推進委員に配布している交付申請書に申請者名(団体名)と事業内容、林道等の路線名や場所、作業日程等を記載し組合に提出して頂く、事業内容を精査し、事業経費を積算基準により算出し交付予定額を決定し通知します。その後、作業の完了を組合までご報告いただき確認検査を経て交付決定となります。助成金の交付は理事会の承認を得てのお支払いとなります。今年度は、まだ積立金に若干余裕がありますので、活動を予定している団体がありましたらお気軽にお問い合わせ下さい。



林内路網の草刈り作業

「コロナ禍の影響について

昨年12月に発生した新型コロナウイルスも瞬く間に全国に広がり、一時はステイホームや首都封鎖等により感染者を抑え込んでいたが、7月に入ると経済活動の再開とともに感染者が再び増加し、更なる経済への影響が懸念されています。この様な中、森林組合の事業には影響はないのかと心配の声が聞こえてきます。林業の生産現場自体は3密にもならず、感染リスクも無く通常の生産活動を続けていますが、生産された木材の販売や、工場で生産される製材品には影響が出始めています。組合で生産している原木や製材品の多くは、住宅産業に繋がっており、首都圏の経済状況に大きく左右されます。住宅産業の停滞により、全国的に製材品や原木の在庫が増え、調整の為に減産により価格の値下げ、出荷量の規制が始まっています。一部合板工場では、原木の受け入れを停止するなど、林業業界も厳しさを増しています。当組合では出荷先と連携を取りながら、今のところ価格の落ち込みはあるが、原木の多くは在庫を抱えることなく販売できている状況です。今後も新たな販路開拓や、業務の効率化に取組み経費削減を意識しながら事業を行い収益の確保に努めてまいります。



行事等のお知らせ

*山の活動体験事業の参加者募集
忙しい毎日で、なかなか山林に入る機会のないサラリーマン林家の皆さん!

山の手入れには欠かせないチェーンソーの目立てと安全な操作方法の講習会を開催します。今年の活動は間伐施業地の見学と伐倒体験会も併せて行います。皆さんのご参加お待ちしております。

- ◎日 時 8月29日(土) 9時~16時
- ◎対 象 18歳以上で興味のある市民
- ◎定 員 先着20名
- ◎申し込み 8月9日まで当組合へ

*組合員研修視察について

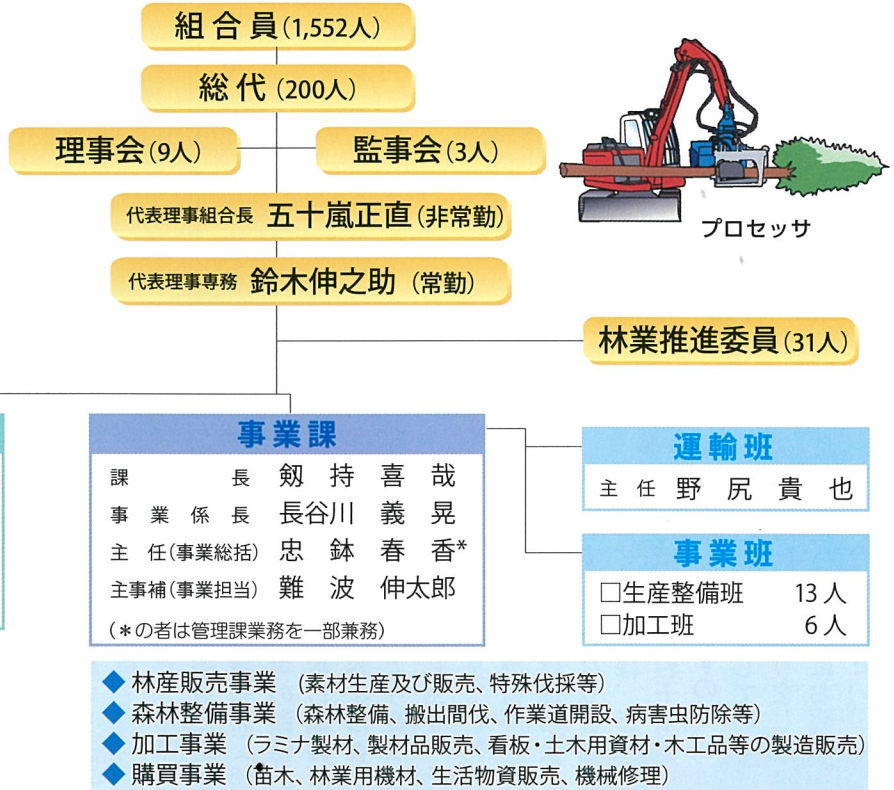
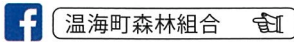
毎年好評を得て行ってきた「森林ふれあい大学」ですが、今年度の開催はコロナ禍での参加者の安全を考慮し中止することにいたしました。毎年楽しみにしている組合員も多く、非常に残念ですが、また来年安心して開催できることを願うばかりです。



温海町森林組合

令和2年度 組織構成図

住所 〒999-7123
 鶴岡市大岩川字木揚場 8番地
 TEL (0235)43-2313
 FAX (0235)43-2317
 E-mail atsumisk@amber.plala.or.jp
 URL http://www.shinrin-atsumi.or.jp



定年退職お疲れ様でした

令和元年度3月末をもって、次の2名が定年退職されました。

●一般職 **鈴木 伸之助**

昭和53年4月から42年間、主に管理部門を担当し、組合と地域林業の発展に尽くされました。今後は先の改選により理事として選任され、代表理事専務として組合事業にご尽力いただきます。

●技能職員 **本間 完治**

組合の製材工場に勤務し、平成19年からの12年間、主に原木の仕分け管理を担当し、工場の発展につくされました。

～ 退任の知らせ ～

任期満了に伴う役員改選により、第55回通常総代の終了をもって、7名の方が勇退されました。

- 前代表理事組合長 **本間 文夫** (4期12年)
- 前副組合長 **粕谷 嘉章** (5期15年)
- 理事 **鈴木千代松** (4期12年)
- 理事 **五十嵐洋一** (3期9年)
- 理事 **今野 拓夫** (2期6年)
- 監事 **本間 陽一** (3期9年)
- 監事 **伊藤 志郎** (2期6年)

長期にわたり組合運営にご尽力いただき誠にありがとうございました。

※在职期間3期以上で退任された理事の方々へは組合表彰規程により、来年の通常総代会の席で感謝状を贈呈いたします。

● ● お願い ● ●

*組合員資格等の変更届

山林の所有名義や所有面積に移動があった時は、変更の届出をお願いします。

*森林の土地を取得したときは届出が必要

山林の売買や相続など面積に問わず全てに必要です。詳しくは、市の林務担当課へお問い合わせください。

木材市況 2020.6月

県森連庄内木材流通センター 単位：m³/円

樹種	未口径cm	長さ	高値	中値	備考
杉	4.00	36cm上	13,680	12,240	○
		20cm上	12,960	11,520	○
		14~18cm	10,800	9,720	○
〃	3.65	20cm上	12,600	11,880	○
		14~18cm	10,836	10,800	○
〃	3.00	20cm上	11,880	11,520	○
		14~18cm	10,440	10,080	○

※備考欄の○高・○保合・△安は前月比

新人職員の紹介

令和元年9月1日付けで技能職員2名を採用しました。

ご指導・ご鞭撻よろしくお願いたします。



技能職員(鼠ヶ関)
佐藤 大峰(25歳)



技能職員(関川)
五十嵐 朋希(25歳)